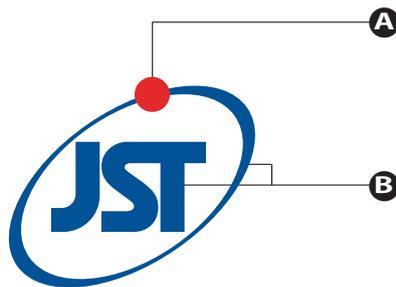


タグライン入りの科学技術振興機構ロゴについて

■ シンボルマークについて

JSTの文字を囲む楕円とその上の赤い丸は、太陽系と地球のようなマクロの視点と、電子と原子核のようなミクロの視点をイメージしています。その中心にJSTがあり、ミクロからマクロまで、あらゆる視点で科学技術を振興するJSTの取り組みをシンボライズしています。また、赤い丸には同時に、旭日のごとく、天にのぼるように勢い盛んに未来に向かって成長を続けるJSTの姿をイメージしています。



	特色	CMYK	RGB	BL版のみ
A部分	DIC 2496	C 6% M 97% Y 95% K 0%	R 205% G 27% B 47%	BL 70%
B部分	DIC F32	C 100% M 63% Y 0% K 18%	R 0% G 78% B 135%	BL 100%

※ WEB使用など印刷以外の場合は、RGBデータをご参照ください。

■ 基本デザイン要素

◆ タグラインを加えた法人名ロゴタイプ

科学を支え、未来へつなぐ

科学技術振興機構

科学を支え、未来へつなぐ

科学技術振興機構

Japan Science and Technology Agency

こちらから提供する上記6種類のタグライン、法人名ロゴタイプの組み合わせを、縦横比を変えることなく全体の大きさを適宜リサイズしてご使用ください。文字は原則としてスミ・ベタ。

◆ シンボルマークと法人名ロゴタイプ、タグラインの組み合わせ



こちらから提供する上記7種類のシンボルマークとタグライン、法人名ロゴタイプの組み合わせを、縦横比を変えることなく全体の大きさを適宜リサイズしてご使用ください。

■ カラーシステムについて

シンボルマークと法人名ロゴタイプは規定の「赤」「青」「黒」の3色でを使用することを基本とします。背景色がある場合で、基本形を用いると判別しにくくなる場合には白抜きで使用します。白抜きができないような薄い色の場合には、モノクロ使用の場合のスミアミで使用します。白フチをつけたりすることはできません。



DIC 2496

C 6%
M 97%
Y 95%
K 0%



DIC F32

C 100%
M 63%
Y 0%
K 18%



K 100%

◆ 基本形



◆ モノクロ使用の場合



赤の部分BL70%、青の部分BL100%

◆ 背景色がスミあるいは濃い色の場合で、基本形を用いると判別しにくくなる場合



白抜きにします。

◆ 背景色が薄い色の場合で、基本形を用いない場合



モノクロ使用の場合と同様に、スミアミで用います。

■ シンボルマークおよびタグライン、法人名ロゴタイプの使用禁止事例

視覚的イメージの統一を図るため、シンボルマークやタグライン、法人名ロゴタイプを勝手に改変せずに使用してください。

◆ シンボルマークの色を改変



科学を支え、未来へつなぐ

科学技術振興機構

◆ 法人名ロゴタイプのフォントを改変



科学を支え、未来へつなぐ

科学技術振興機構

- ◆ 法人名ロゴタイプのフォントカラーを改変



- ◆ 法人名ロゴタイプの文字間隔を改変



- ◆ 全体的に縦横比を改変



- ◆ シンボルマークに対して法人名ロゴタイプの位置を改変



- ◆ 背景色がある場合に、白フチをつけている



- ◆ 背景色が薄い場合に、白抜きにしている(十分なコントラスト比をつけるべき)



■ ロゴ回りのスペースについて

シンボルマークやタグラインの高さ(h)に対して、下記のように上下左右に0.2hずつのスペースを空けること



以上